

平成27年10月21日
東京発電株式会社

「花貫川第二発電所」「花園川発電所」のリパワリング工事完了のお知らせ

このたび、東京発電株式会社(本店:東京都台東区 代表取締役社長:坂本 ^{さかもと} ^{くにたか} 邦隆)は、平成27年1月に茨城県高萩市の「花貫川第二発電所(大正9年1月運転開始)および茨城県北茨城市の「花園川発電所(昭和28年4月運転開始)」のリパワリング工事に着手し、この度、営業運転を再開いたしました。

花貫川第二発電所は平成27年9月23日に出力770kW(水車発電機:横軸フランシス水車・三相同期発電機)で、花園川発電所は平成27年10月5日に出力2,100kW(水車発電機:横軸ペルトン水車・三相同期発電機)で営業運転を再開いたしました。

当社は、関東甲信越に73箇所の水力発電所、総出力185,220kWを保有し、電力の安定供給に努めています。

花貫川第二発電所(大正9年1月運転開始)は、二級河川花貫川水系花貫川より毎秒0.834m³を取水し、約112mの落差を利用して最大770kWを、花園川発電所(昭和28年4月運転開始)は、二級河川大北川水系花園川より毎秒1.53m³を取水し、約169mの落差を利用して最大2,100kWを、それぞれ発電します。

今回のリパワリング工事では、「水車発電機」「制御装置」「変電設備」「水圧管路の一部」「発電所建物(花園川は、既設を流用)」を取替え、発生した電気は、再生可能エネルギー固定価格買取制度により売電いたします。

本工事は、平成26年3月に運転を再開した石岡第二発電所に続く、茨城県内2、3件目の事例です。当社では、今後、平成31年度までに同様のリパワリング工事を8発電所で計画(いずれも設備認定済み)しており、そのうち茨城県内では、平成28年に花貫川第一発電所(高萩市)、平成29年に松原発電所(高萩市)、平成30年に川尻川発電所の3件を計画しています。

当社は、引き続き、再生可能エネルギーの普及拡大とともに低廉で安定した電力の供給に努めてまいります。

【発電所概要】

発電所	花貫川第二	花園川
最大出力	770kW	2,100kW
水車	横軸フランシス	横軸ペルトン
年間発生電力量	約4,900,000kWh (一般家庭約1,600軒分)	約14,000,000kWh (一般家庭約4,580軒分)
発電所位置	茨城県高萩市中戸川	茨城県北茨城市華川

【問い合わせ先】

東京発電株式会社水力事業部事業総括グループ 角 Tel03-6371-5159
東京発電株式会社ホームページ: <http://www.tgn.or.jp/teg/>

【プレスリリース】

●花貴川第二発電所

水車発電機

リパワリング前



リパワリング後



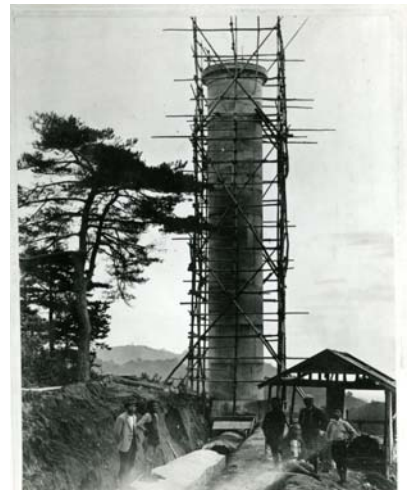
発電所建屋



花貴川第二発電所は、平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災時に『サージタンク』『水路管』が損壊する被害を受けました。

数回にわたり補修を行い、発電所の運転を継続してきましたが、今回のリパワリング工事計画に合わせ、サージタンクレスの検討を行い、平成 26 年 9 月にサージタンクの撤去、水路管、水圧鉄管の取替を行いました。

※大正時代の建設当時のサージタンク
(写真提供: 鹿島建設(株))



●花園川発電所 リパワリング後 水車発電機

